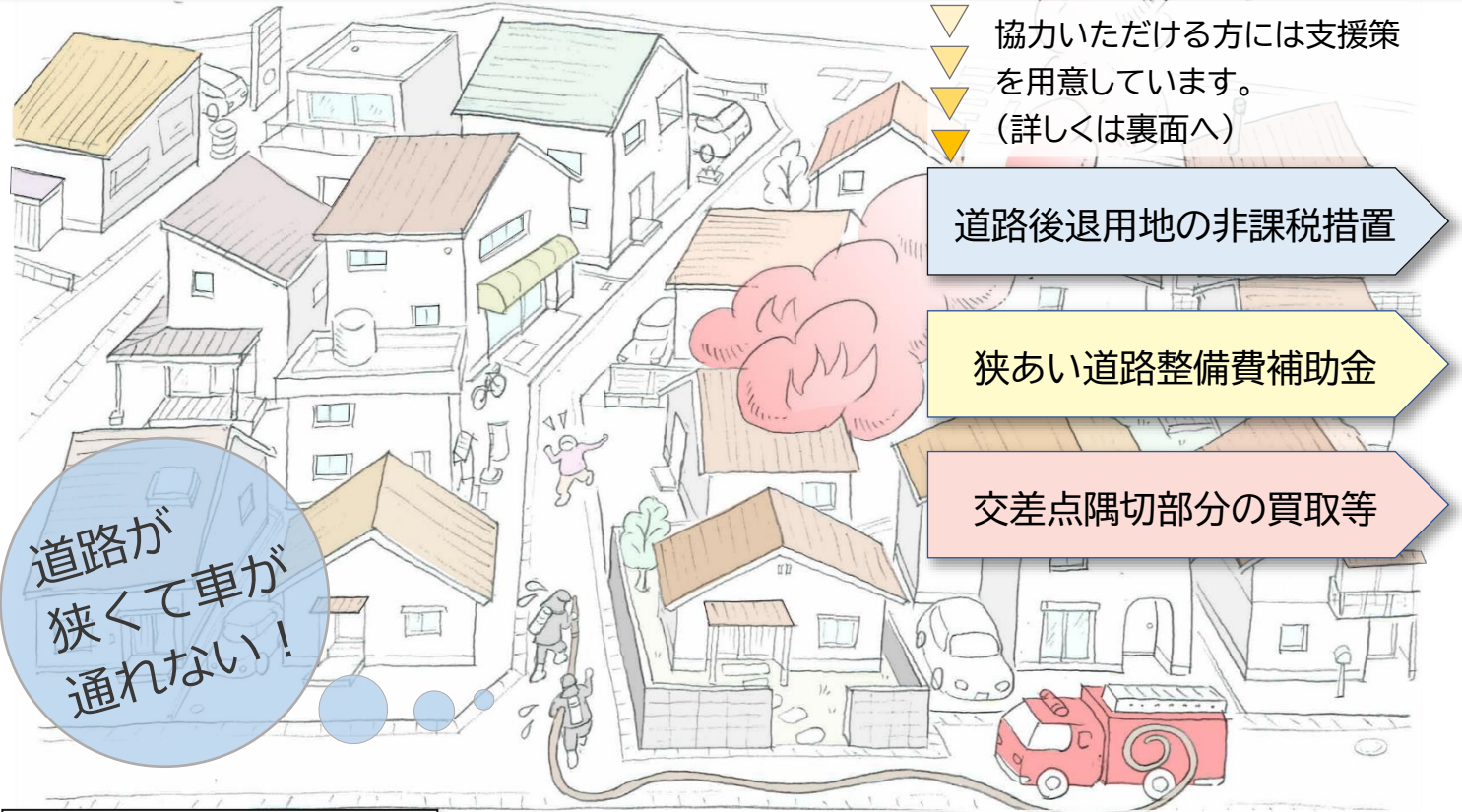


きょう 狭あい道路における道路 後退にご協力ください！

道路を広げて安全で住みよく災害に強いまちに



狭あい道路とは…

幅員が4.0m未満の狭い道路のことで、消防車・救急車などが通りにくく、災害時の救助活動や、日当たり・通風などの生活環境に至るまで様々な面で支障が出ます。

道路後退って何？

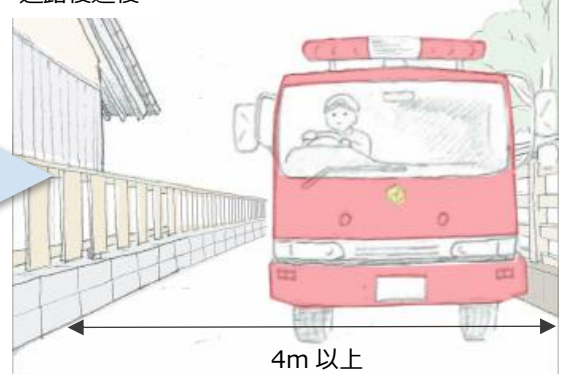
建築基準法では、幅員1.8m以上4.0m未満の狭あい道路に接して建物を建てる際に、道路後退（セットバック）の義務があります。道路後退とは、建物や門塀を道路の中心線から2mの後退線まで後退させることです。

道路後退前



道幅を4mに広げると、車も人も安心してすれ違えるね！

道路後退後

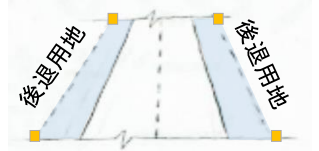




道路後退によって受けられる支援策とは…

1

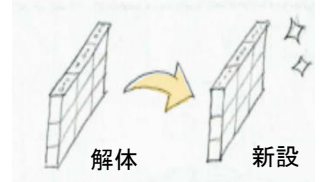
道路後退用地の非課税措置



道路後退部分に市の支給する後退杭を設置したうえで道路の一部として車が通行できる状態にすると、道路後退部分の土地の固定資産税の非課税措置が受けられます。

2

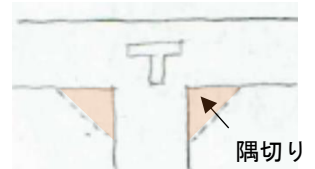
狭あい道路整備費補助金



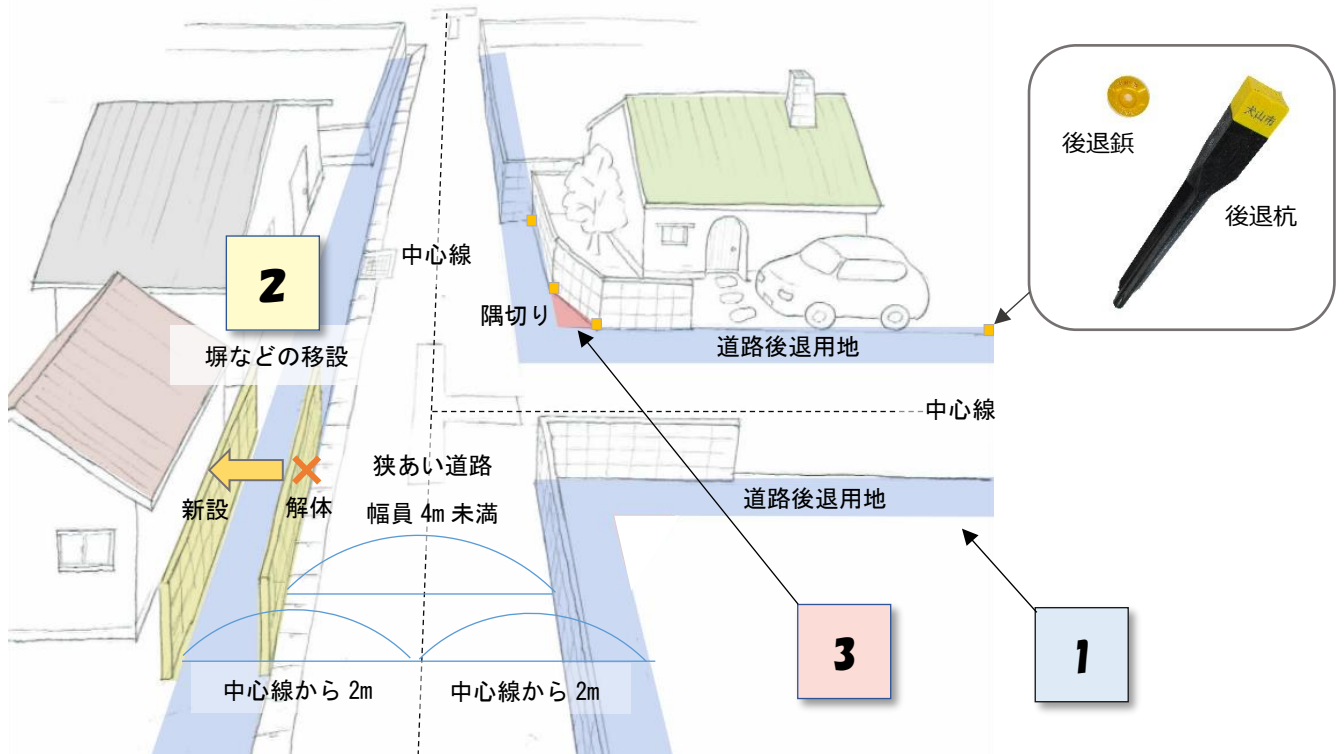
道路後退部分にある塀や門を解体して、道路後退線より敷地の内側に新しく設置する場合、移設する塀等の工事費が補助金(上限 10 万円)の交付対象となります。

3

交差点隅切部分の買取等



交差点の隅切部分については買取を検討します。また、路線として活用できる道路後退用地については、市に寄附することでその部分の管理を市が行うこともできます。



道路後退や、補助・支援の内容・手続きなどについては、**都市計画課** へお気軽にお問い合わせください！

【お問い合わせ先】 犬山市 都市整備部 都市計画課 建築指導担当 (市役所2階)

電話：0568-44-0331 FAX：0568-44-0366 E-mail：080100@city.inuyama.lg.jp